平成２６年　第２回　定例教育委員会 会議録

招集日時	平成２６年２月１４日　　午後　２時００分
開会日時	平成２６年２月１４日　　午後　２時００分
閉会日時	平成２６年２月１４日　　午後　４時０５分
開催場所	ふじみ野市上福岡給食センター２階会議室
委員長	冨　山　　章
教育長	矢　島　秀　一
書　　記	小　川　正　樹

	席番	氏　　名	出席別	議事出席者			
委員出席状況	1	冨山　章	出	教育部長　髙山　稔	出	上福岡図書館長　吉川　益弘	出
	2	雪平　定夫	出	総務課長　西郷　雅美	出	大井中央公民館長　近藤　　朗	出
	3	小熊千寿子	出	学校教育課長　山﨑　祐一	欠	上福岡歴史民俗資料館長　坪田　幹男	出
	4	冨田信太郎	出	学校給食課長　関　敬二	欠	総務課主幹　池澤　信之	出
	5	矢島　秀一	出	生涯学習課長　桜井　信枝	出	学校教育課主幹　忽滑谷　敏之	出
						学校給食課主幹　佐藤　友直	出

傍聴人数	０人

会　議　概　要

委員長 （１４時００分）	平成２６年第２回定例教育委員会会議の開会を宣言。 ただ今から、平成２６年第２回定例教育委員会会議を開催いたします。 まず始めに、２６年第１回定例及び臨時の教育委員会会議録の承認についてでございます。 こちらについては、各委員に事前に配られておりますが、何か確認事項等はございますか。
各委員	（確認事項なし）
委員長	特に無いようですので、この内容で承認してよろしいでしょうか。
各委員	（全員了承）
委員長	それでは、定例会会議録につきましては、この内容で承認といたします。

	後ほど、各委員の署名をお願いします。 次に、教育長から報告をお願いします。
教育長	○鶴ケ丘小教諭逮捕報道について ・昨日 10 時 06 分鶴ケ丘小井戸川稔教諭が窃盗の容疑で逮捕されました。ふじみ野市は備品や消耗品が無いので前任校の狭山堀金小から借りたとの弁明報道がありましたが、本市の備品や消耗品に不足はないので誤解が無いように願います。 本日午後 6 時 30 分から鶴ケ丘小で臨時保護者会が開かれます。現在、鶴ケ丘小にはマスコミからの問い合わせはありませんが、教育委員会へはすべての新聞社から問い合わせがありました。 今後鶴ケ丘小の子どもたちのケアや授業等教育活動に支障が無いよう対応してゆく所存です。 ○校長会資料より（本日午前の開催予定が 19 日に延期となる。） ・学校訪問から 鶴ケ丘小－1 月 30 日の訪問内容。内容は後程参照ください。 ○学校教育課長資料より 内容は後程参照ください。 ○いじめ防止基本方針について（冊子） ・全市の中で５市のみ作成、本市の物はよくできていると評価された。
委員長 各委員	ただいま教育長から報告がありましたが、何か確認事項等はございますか。 （質疑無し）
委員長	よろしいですか。　それでは議事に入ります。 それでは、本会議に提案されました議事を申し上げます。 第５号議案、「ふじみ野市立小・中学校職員服務規則の一部を改正することについて」 第６号議案、「ふじみ野市立小学校施設の開放事業の実施に関する規則の一部を改正することについて」 第７号議案、「ふじみ野市立学校給食センター管理運営規則の一部を改正することについて」 第８号議案、「ふじみ野市立小・中学校 学校・家庭・地域連携推進事業補助金交付要綱の一部を改正することについて」

	第９号議案､「ふじみ野市学校施設の開放に関する要綱の一部を改正することについて」 第１０号議案､「ふじみ野市生涯学習ボランティア登録制度要綱の一部を改正することについて」 第１１号議案､「市民カレッジふじみ野 実施要綱及び市民カレッジふじみ野 奨学補助金交付要綱を廃止することについて」 第１２号議案､「平成２６年度ふじみ野市教育行政重点施策を策定することについて」 第１３号議案､「第二次ふじみ野市子ども読書活動推進計画を策定することについて」 第１４号議案､「平成２６年度当初小・中学校管理職人事の内申について」 報告事項､「市民憩の森実行委員会活動報告」 報告事項､「市民企画講座の実施について」 以上、議案１０件、報告事項２件でございます。 それでは、教育長から提案理由をお願いします。
教育長	各議案の提案理由に基づき説明。
委員長	ここで、お諮りします。第１４号議案については、人事案件のため、報告事項終了後に秘密会として審議したいと思いますがよろしいですか。
各委員	（全員賛成）
委員長	それでは、第１４号議案については、報告事項終了後に秘密会として審議することといたします。
委員長	つづいて、審議に入ります。 始めに、第５号議案､「ふじみ野市立小・中学校職員服務規則の一部を改正することについて」を議題といたします。 本議案の説明を、学校教育課主幹よりお願いいたします。
学校教育課主幹	新旧対照表で説明。主な改正理由は、法制執務上の表現修正、対応条文の変更など条文の整理及び県条例に準拠した改正。
委員長	この案件について、各委員の皆様から、ご質問がございましたらお願いします。
小熊委員	１２ページの第３１条､「職員は教育に関する他の職を兼ね、もしくは営利企業などに従事しようとするときは」とありますが、この規定は、どのよう

	な場合を想定しているのでしょうか。
学校教育課主幹	例えば、学校の先生で農業や不動産業を営んでいたご両親が亡くなりその仕事を引き継ぐ必要がある場合を想定しており、公務員は他の仕事を兼務することはできませんが、相続等の事情により引き継がなければならない場合は、許可を得ることにより兼業できる規定です。市の職員も同様の規則があります。
小熊委員	わかりました。ありがとうございます。
委員長	他にございますか。
各委員	（質疑無し）
委員長	他に質問がないようですので、お諮りします。 第５号議案は原案のとおり決定してよろしいでしょうか。
各委員	（全員賛成）
委員長	賛成総員と認め、第５号議案は、原案のとおり決定いたします。 次に、第６号議案、「ふじみ野市立小学校施設の開放事業の実施に関する規則の一部を改正することについて」を議題といたします。本議案の説明を、生涯学習課長よりお願いいたします。
生涯学習課長	新旧対照表及び参考資料にて説明。大規模改修に伴い新たに鶴ケ丘小、三角小、大井西中学校に地域開放スペースが設置された。このうち三角小の多目的室に限り、平日夜間、土日全日の利用が可能となり、その内容に合わせ規則を改正するもの。市民への周知は市報３月号に掲載予定。利用開始時期は、４月１５日から利用受付、４月２１日から利用開始予定。
委員長	この案件について、各委員の皆様から、ご質問がございましたらお願いします。
各委員	（質疑無し）
委員長	特に質問がないようですので、お諮りします。 第６号議案は原案のとおり決定してよろしいでしょうか。
各委員	（全員賛成）
委員長	賛成総員と認め、第６号議案は、原案のとおり決定いたします。 続いて、第６号議案と関連する第９号議案、「ふじみ野市学校施設の開放に関する要綱の一部を改正することについて」を議題といたします。 本議案の説明を、学校教育課主幹よりお願いいたします。

学校教育課主幹	６号議案と同様に大規模工事に伴い学校施設の一部を平日の昼間に開放する対象学校を追加して規定を改正するもの。鶴ケ丘小、三角小、大井西中学校を新たに追加し、福岡中及び葦原中学校については条文の整備、利用状況報告の条文を追加した。周知方法、利用開始時期は６号議案と同様。
委員長	この案件について、各委員の皆様から、ご質問がございましたらお願いします。
各委員	（質疑無し）
委員長	特に質問がないようですので、お諮りします。 第９号議案は原案のとおり決定してよろしいでしょうか。
各委員	（全員賛成）
委員長	賛成総員と認め、第９号議案は、原案のとおり決定いたします。 次に、第７号議案、「ふじみ野市立学校給食センター管理運営規則の一部を改正することについて」を議題といたします。 本議案の説明を、学校給食課主幹よりお願いいたします。
学校給食課主幹	前回の会議にて報告した消費税率の改正に伴う学校給食費を定めた規則第５条の一部を改正するもの。月額　児童３８５０円、生徒４５００円を児童４０００円、生徒４７００円とする一部改正。
委員長	この案件について、各委員の皆様から、ご質問がございましたらお願いします。
各委員	（質疑無し）
委員長	特に質問がないようですので、お諮りします。 第７号議案は原案のとおり決定してよろしいでしょうか。
各委員	（全員賛成）
委員長	賛成総員と認め、第７号議案は、原案のとおり決定いたします。 次に移ります。第８号議案、「ふじみ野市立小・中学校　学校・家庭・地域連携推進事業補助金交付要綱の一部を改正することについて」を議題といたします。本議案の説明を、学校教育課主幹よりお願いいたします。
学校教育課主幹	様式の改正のみ。
委員長	この案件について、各委員の皆様から、ご質問がございましたらお願いします。
各委員	（質疑無し）

委員長	特に質問がないようですので、お諮りします。 第８号議案は原案のとおり決定してよろしいでしょうか。
各委員	（全員賛成）
委員長	賛成総員と認め、第８号議案は、原案のとおり決定いたします。 続いて、第１０号議案、「ふじみ野市生涯学習ボランティア登録制度要綱の一部を改正することについて」を議題といたします。 本議案の説明を、生涯学習課長よりお願いいたします。
生涯学習課長	新旧対照表にて説明。第１０条ボランティア保険の条項を削除し、公費での保険加入規定を廃止するもの。 理由－講師派遣要請があった場合に加入するものだが、登録者６０名１４団体で既に自己活動のため保険加入済み。派遣申請も平成２４年度３件３名、平成２５年度１件６名と実績が少ない。また、ボランティア活動では保険加入は自己加入を基本としており、新たな企画提案型ボランティア講座との整合性を図るため。 生涯学習課としては、ボランティア活動の場の確保、行政の横の連携を活用した情報提供、活用のマッチングなどのコーディネート、広報ホームページでの情報発信やＰＲ、スキルアップ研修会の実施、ボランティアとの定期的な懇談会・情報交換会等の支援強化を図る予定。
委員長	この案件について、各委員の皆様から、ご質問がございましたらお願いします。
雪平委員	ボランティアなのであくまで自己管理で利用状況も少ないため廃止ということですが、廃止をしなくてもよいのではないでしょうか。保険を市が負担していることがＰＲになるのではないでしょうか。
生涯学習課長	現在、ボランティア登録制度の活性化に向け検討をしているところで、市民の学習活動を生かせる新たな事業展開を考えており、そこでのボランティア活動との整合性を図り連携させたいと考えています。さらに多くの方が参加できる事業とするためには、この規定が足かせとなる所もあり見直すものです。
雪平委員	逆にボランティア保険に加入することが交流などに支障が出るということですか。
生涯学習課長	現状は講師要請を待っている状況がありそこを見直し、現在の制度とこれ

	からの制度を連携させ生涯学習ボランティアの活動の場を広げ、活性化を図りたいと考えています。
雪平委員	ボランティアが積極的に出ていくためには保険に加入していない方が自由に出ていけるということですか。
生涯学習課長	保険を公費で負担するよりもボランティア活動への支援や後押しにつながる施策に力を注いでいきたいという考えです。
小熊委員	関連してお聞きしてよろしいですか。例えば、スポーツなどの講師派遣に対する保険の公費での負担の有無についてはわかりますでしょうか。
総務課長	参加者から保険代を負担していただいています。参加料の内訳では保険料がほとんどです。市からの保険の負担はありません。
小熊委員	ということは、市民が活動することに対して市が負担しているのは、この制度だけですか。
生涯学習課長	保育ボランティアについては市が負担しています。それは、行政が講座を実施する際に子育て中の方々の学習保障という目的で保育をしており、その点に関しては行政の責任ということもあり、保険を負担しています。生涯学習ボランティアに対し、当初市が負担した目的はボランティア活動への参加の後押しでした。しかし、これだけ様々なボランティア活動が盛んになり、自ら保険に加入することが認識されている状況においては、同じ認識の上に立って考えていきたいと思っています。
委員長	行政の責任が問われない部分になるのですか。
生涯学習課長	もともとボランティアは自らの意志で活動に参加するという社会貢献活動です。保険加入について市が負担するといういきさつは、先に説明した通りですが、ボランティアの環境も整備されてきて、自己活動の一環という認識でとらえ直す時期に来ていると考えます。
委員長	行政の責任が問われなければ無理に加入しておく必要もありませんが、行政責任を問われてきたときに市の財政から支出することはありえないと考えてよいのですか。
生涯学習課長	管理責任という意味では、市が行っている事業であるため、仮に大きな事故があった時には全国市長会に加入している保険の対象になると考えます。
雪平委員	このボランティア保険に入らなくても活動場所までの間に交通事故にあった場合でも保障されるということですね。

生涯学習課長	今後、生涯学習ボランティアの方々に、ボランティア制度の活性化のために懇談会や情報交換会をしていきたいと考えており、その中で保険は自己加入であることを説明させていただき、加入したうえで活動していただくことを説明していきます。
小熊委員	現在、生涯学習課で考えている市民発のボランティア活動の部分と現行のボランティアの制度も残しつつ、新しい制度も実施していくということですね。 現行の制度の場合は、講師が派遣を要請されてくるわけで、自発的なボランティアとは少し違う気がしますが如何でしょうか。
生涯学習課長	ボランティアに登録するという部分が自発的ととらえています。自分の知識やスキルを何かに活かしていきたいという方が登録してくださっています。そうした方が増えている状況にあるのですが、ただ、それを活用できる場がないということが一番の課題となっています。今後は活用の場の確保、情報の提供やマッチング・コーディネートを生涯学習課でしていきたいと考えています。
小熊委員	最初に登録する所からボランティアであるということを理解していただいて進めるということですね。
生涯学習課長	はいそうです。
小熊委員	わかりました。
委員長	他に質疑はございますか。
各委員	（質疑無し）
委員長	他に質問がないようですので、お諮りします。 第１０号議案は原案のとおり決定してよろしいでしょうか。
各委員	（全員賛成）
委員長	賛成総員と認め、第１０号議案は、原案のとおり決定いたします。 続きまして、第１１号議案、「市民カレッジふじみ野実施要綱及び市民カレッジふじみ野 奨学補助金交付要綱を廃止することについて」を議題といたします。本議案の説明を、生涯学習課長よりお願いいたします。
生涯学習課長	市民カレッジふじみ野実施要綱及び市民カレッジふじみ野奨学補助金交付要綱は、合併以前から実施され合併後も新たに規定を制定し実施してきたが、この５年間制度活用実績がないため廃止するもの。今後は、生涯学習推進計

	画の方針に沿って、少子高齢化や高度情報化等の現代的な課題に対応した内容に改め新たな制度の再構築に向け研究を進め、新たな市民カレッジふじみ野を構築していく予定。その間は、これまでの講座に加え市民企画提案型講座、ボランティアの育成と活用の場の提供、大学やＮＰＯ、市民団体と連携した学習の場の拡充、生涯学習ホームページ内のインターネット講座開始などの事業を展開していく。
委員長	この案件について、各委員の皆様から、ご質問がございましたらお願いします。
教育長	後ろ向きではないということですね。
生涯学習課長	はい。生涯学習計画の中でも新たな市民カレッジふじみ野は一番重要な事業として位置付け、その検討は開始しております。
委員長	他にご意見はございますか。
各委員	（質疑無し）
委員長	特に質問がないようですので、お諮りします。 第１１号議案は原案のとおり決定してよろしいでしょうか。
各委員	（全員賛成）
委員長	賛成総員と認め、第１１号議案は、原案のとおり決定いたします。 次に、第１２号議案、「平成２６年度ふじみ野市教育行政重点施策を策定することについて」を議題といたします。 本議案の説明を、総務課長よりお願いいたします。
総務課長	平成２６年度の重点施策について、今年度当初から計画を立て各教育委員及び各課館長と内容確認作業を経て、総務係担当職員の尽力により昨年より早めに策定に至ったもの。昨年度からの変更点は、事業費は載せず文言のみとし、小中連携の推進事業の追加、施設係における事業増、教育支援事業における教職員の研修名、平成２６年度の新上福岡学校給食センター建設計画、図書館サービスの計画（アンケート調査）、市民憩の森の整備計画を追加掲載した。
委員長	この案件について、各委員の皆様から、ご質問がございましたらお願いします。
雪平委員	７ページの「国際情報化」の所に、「全小・中学校へのコンピュータの設置」という表現があります。現状は既に設置はされていると思いますが、どのよ

	うな意味なのでしょうか。現状に即し他の表現に変え、さらに実施したいことを表現していただけたらと思います。 ８ページ目の１行目に、「すべての子どもの特性に応じ」という表現がありますが、２ページの初めのところに「市民一人ひとり」とあるように、「一人ひとりの子ども」としたほうが、表現として揃い、また、強く訴えかけられると思いますが、如何でしょうか。
総務課長	ありがとうございます。
委員長	他にご意見はございますか。
小熊委員	３ページ目の上段に「地域の教育力を積極的に活用する。」とありますが、人に対して活用するという表現は、違和感がありますが如何でしょうか。
雪平委員	他の表現ですと「利用する」となってしまうので、よろしいかと感じますが。
教育長	２ページの下の表現を受け「力を活用する。」という表現は、積極的に利用するという意味あいで教育関係者は使用しています。
小熊委員	わかりました。結構です。 １４ページの「企画提案型講座の試行及び検討について」ですが、市民から自発的に出たものであれば長続きしますが、行政主導で行うと市民は行政に頼ってしまいます。その点については焦らずに市民が自発的に盛り上がるような形に持っていく方が良いと思います。 また、１５ページの「家庭における教育力の向上を目指します」の全学級に共通する講座の中で、人権講座、公開講座と載っていますが、是非、食育を入れていただきたいと思います。過去の実施計画を拝見しますと、趣味的な講座が多いように感じました。もう少し家庭の教育力向上につながるような内容になると嬉しいかなと思います。
生涯学習課長	企画提案型講座については、試行という形で半年間実施し、その後、行政と市民が共同で試行の結果を踏まえて実施にあたっての検討会を持つ予定です。そして２７年度に本格実施していきたいと考えています。 また、食育については、各学校の家庭教育学級が自ら企画をして実施する事業の中で必ず給食試食会、栄養士さんからのお話講座が実施されています。
総務課長	食育については、９ページに食育学校訪問の実施というものがあります。こちらでも展開できると考えています。

小熊委員	はい。わかりました。 最後に、感想です。計画としては総合的にとてもよくできていると思います。学校教育課、生涯学習課がこの通りに進めるのであれば、少ない人数の中で大変だと思います。特に子育てや仕事に忙しい３０代から５０代に向けた学習やインターネットを活用した講座の開催などに期待しておりますので身体に気をつけて頑張ってください。
委員長	策定業務に早めに取りかかっていただき、質疑も活発に行われました。ありがとうございました。
総務課長	ありがとうございます、担当がよくやってくれました。
委員長	他に質疑等はございますか。
各委員	（質疑無し）
委員長	他に質問がないようですので、お諮りします。 第１２号議案は原案のとおり決定してよろしいでしょうか。
各委員	（全員賛成）
委員長	賛成総員と認め、第１２号議案は、原案のとおり決定します。 続いて、第１３号議案、「第二次ふじみ野市子ども読書活動推進計画を策定することについて」を議題といたします。 本議案の説明を、上福岡図書館長よりお願いいたします。
上福岡図書館長	第１次子ども読書推進計画が平成２１年度から５年間で終了するため、第２次計画を策定するもの。３９ページの策定経緯、３４ページの目標値を設定。各施策に新規、継続、拡充を示し、担当課名を表示する。子ども読書支援体制の整備では、子育て支援課所管の子育て支援ネットワーク会議の中で推進を図ることとした。図書館協議会がチェック機関となる。
委員長	この案件について、各委員の皆様から、ご質問がございましたらお願いします。
小熊委員	６ページの下、「地域における推進」の所での上福岡図書館と大井図書館の比較ですが、「上福岡図書館は９４回で１９６９人、大井図書館は６１回で２００５人参加」とあります。これは大井地区には地域文庫が機能していた歴史があったためと思われます。地域文庫のような組織を全市的に広げるとか、子どもたちがいる地区といない地域を地図に落として、実情に合ったボランティアの育成を行うなどのお考えは如何でしょうか。

上福岡図書館長	確かに大井地域については地域文庫が昔から定着している影響があるものと考えます。また、大井地域は子育て家庭が上福岡地域よりは多いこともあるものと考えます。地域文庫は世代交代がうまくはかられていないという課題もありその後継者も課題と認識しています。現在、内部でも地域文庫の活用方法について検討を進めているところです。
小熊委員	ありがとうございました。
雪平委員	２８ページで「学校図書標準の達成を目指す」となっています。以前、学校訪問時に本市ではどの学校も学校図書標準に達していると伺っていましたが、まだ学校図書標準に達していない学校もあるということですか。
教育長	達成されてはいません。中学校では６校中２校が達成、小学校では１３校中１０校が達成で、全校達成しているとは言えません。
雪平委員	そうすると、達成するように予算措置をしていかないといけないと思いますので、学校教育課と協力して予算措置をお願いします。
上福岡図書館長	努力してまいります。
小熊委員	現状と課題がきちんと整理され文章としてもとても読みやすく、全体をモーラした良い計画であると感じます。弱者に対する配慮もできており、これを実施していくのは大変だと思いますが、よろしくお願いします。
上福岡図書館長	ありがとうございます。
委員長	他にご意見はございますか。
各委員	（質疑無し）
委員長	他に質問がないようですので、お諮りします。 第１３号議案は原案のとおり決定してよろしいでしょうか。
各委員	（全員賛成）
委員長	賛成総員と認め、第１３号議案は、原案のとおり決定いたします。 次の第１４号議案は、秘密会での審議となりますので、報告事項に入ります。 報告事項「市民憩の森実行委員会活動報告」「市民企画講座」についての説明を生涯学習課長よりお願いいたします。
生涯学習課長	・市民憩の森実行委員会の活動報告 市民憩の森保全実行委員会－１３団体、約８０名。 実行委員会５回開催、ゾーンごとに部会を作り保全活用計画の策定

	作業中。 内容 計画の趣旨 スローガン「次世代につなげよう ～市民がつどい子どもを育む森づくり～」 ゾーンごとの現状と課題、基本方針 ・（仮称）市民企画提案型講座 新しい市民カレッジふじみ野を構築してゆくもの。 次回の委員会でパワーポイントにて説明予定。
委員長	これらの報告については、これで了承したいと思います。 最後に、第１４号議案の議事に移りますが、この議案は秘密会での審議となりますので、ここで、各課から別件で報告をしておくべき事項がありましたらお願いします。
資料館長	・下福岡地区文化財ウォーキングコース案内板設置 広域ゴミ処理施設建設に伴う分担金を活用。 平成 25 年度予算約 420 万円。 総合案内板 1 箇所、個別案内板 50 箇所、誘導表示板。 ・２月９日「上福岡貝塚見学会」 約 250 人見学。資料館ホームページに掲載中。
委員長	ありがとうございました。 次回の定例教育委員会会議につきましては、平成２６年３月２５日（火）午後　２時３０分から、場所は上福岡図書館２階集会室を予定しております。 それでは、ここからは秘密会となりますので、各課・館長には退席を願います。本日は大変お疲れ様でした。
委員長	それでは、第１４号議案、「平成２６年度当初　小・中学校管理職人事の内申について」を議題といたします。本議案の説明を、お願いいたします。 （秘密会）
委員長	秘密会を解除します。 お諮りします。 第１４号議案は原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

各委員 委員長 （１６時０５分）	（全員賛成） 賛成総員と認め、第１４号議案は、原案のとおり決定いたします。 以上で、平成２６年第２回　定例教育委員会会議を閉会いたします。 本日は大変お疲れ様でした。 閉会